

# 地球温暖化対策中間報告書

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

### (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	文京シビックセンター 文京区長 成澤 廣修
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都文京区春日一丁目16番21号

### (2) 事業所の概要

事業所の名称		文京シビックセンター		
事業所の所在地		文京区春日1-16-21		
業種等	事業の業種	分類番号	R96 R:公務'他に分類されない ▼ 地方公務 ▼	
		産業分類名	地方公務	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類 <input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務 <input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設 <input type="radio"/> その他 ( )	
		建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当	
		事業の概要	区庁舎(消費生活センター、障害者会館等区民施設含む) 57,910㎡ 都税事務所、郵便局等公共的機関 3,600㎡ 響きの森文京公会堂 16,680㎡ その他(商工会議所、レストラン、喫茶ほか) 2,300㎡ 計80,490㎡	
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		11,324	㎡	
建物の延べ面積		80,490	㎡	

### (3) 担当部署

計画の担当部署	名称	文京区施設管理部施設管理課	
	連絡先	電話番号	03-5803-1162
		ファクシミリ番号	03-5803-1339
		電子メールアドレス	<a href="mailto:b570500@city.bunkyo.lg.jp">b570500@city.bunkyo.lg.jp</a>
公表の担当部署	名称	文京区施設管理部施設管理課	
	連絡先	電話番号	03-5803-1162
		ファクシミリ番号	03-5803-1339
		電子メールアドレス	<a href="mailto:b570500@city.bunkyo.lg.jp">b570500@city.bunkyo.lg.jp</a>

(その2)

(4) 地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月1日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: <a href="http://www.city.bunkyo.lg.jp">http://www.city.bunkyo.lg.jp</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度
---------------

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
5,389		2				5,391

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	6,034	5,762	5,391	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	5%	11%	/	/	/

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
5,331						5,331

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	66.2 kg/m <sup>2</sup> ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	1,570 MJ/m <sup>2</sup> ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	5,921	5,699	5,331	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	4%	10%	/	/	/

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	8 t-CO <sub>2</sub>
	推計実績削減率(目標対策分)	0.1%
目標削減率		0.3%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
58		2				60

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	113	63	60			
基準排出量 比増減率		44%	47%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

自動車の利用を制限し、ガソリンおよび軽油の削減に努力した結果、自動車による温室効果ガスの排出が削減された。

(中間年度以降の取組方針)

引き続き、自動車の利用を制限する

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
1	直焚冷温水機・ボイラの空気比の調整	基本対策(運用) ▼		15	15	0.25%	
2	冷水温度の設定変更	基本対策(運用) ▼		35	35	0.59%	
3	冷却水温度の設定変更	基本対策(運用) ▼		18	18	0.30%	
4	冷却水ポンプの台数制御	基本対策 ▼		34			
5	冷却水ポンプのマニュアルインバータ化(電算機系統)	基本対策 ▼		12			
6	蒸気バルブ等の断熱化	基本対策 ▼		34	20	0.33%	
7	室内温度の設定変更	基本対策(運用) ▼		103	103	1.73%	
8	外調機の間欠運転による外気導入量の適正化	基本対策 ▼		76			
9	空調機の可変風量制御方式の導入(低層階)	OK ▼		45			
10	省エネファンベルトへの更新	基本対策 ▼		16			
11	擬音装置の設置	基本対策 ▼		2			
12	照明器具をHFへの更新	目標対策 ▼		19	8	0.13%	
13	電球型蛍光灯へ更新	基本対策 ▼		3	3	0.05%	
14		▼					
15		▼					

合計				202	3.4%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	412	6.9%
合計(うち目標対策分)				8	0.1%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	19	0.3%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

文京区基本構想実施計画とし、区施設に燃料電池、太陽光発電のシステムの導入を検討する。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績  
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置	特になし		
廃棄物の削減	分別収集の徹底	削減予定量 t	実績 t
グリーン調達			
物流の効率化			
その他、社員の通勤における削減対策等			

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m <sup>2</sup>
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m <sup>2</sup>
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						

(その8)

11 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置のスケジュール及び実施状況(個表)													
対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	前年度末における実施状況	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					計画時の削減効果見込量(t)	進捗状況		延期理由及び今後の実施予定時期又は取りやめの理由	備考
				第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度		推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)		
1	直焚冷温水機・ボイラの空気比の調整	基本対策(運用)	完了	完了					15	15	0.25%		
2	冷水温度の設定変更	基本対策(運用)	完了	完了					35	35	0.59%		
3	冷却水温度の設定変更	基本対策(運用)	完了	完了					18	18	0.30%		
4	冷却水ポンプの台数制御	基本対策		着手	実施	完了			34			「冷却水ポンプのインペラカット」から方式を変更	
5	冷却水ポンプのマニュアルインバータ化(電算機系統)	基本対策		着手	実施	完了			12			吸収式冷温水機の冷却水ポンプの対策と同時に検討着手する	投資を伴うための基本対策(運用対策)から基本対策に準
6	蒸気バルブ等の断熱化	基本対策			完了				34	20	0.33%		「ワンター」周りの断熱化は終了。配管のバルブ類への断
7	室内温度の設定変更	基本対策(運用)	完了	完了					103	103	1.73%		
8	外調機の間欠運転による外気導入量の適正化	基本対策			着手	実施	完了		76			「手動設定インヘータ制御による外気量の適正化」から方式を変更	BEMSを用いて間欠運転制御を行な
9	空調機の可変風量制御方式の導入(低層階)	基本対策			着手	実施	完了		45				
10	省エネファンベルトへの更新	基本対策		着手	実施	実施	実施	完了	16				省エネベルトの省エネ効果量が非常に小さい
11	擬音装置の設置	基本対策					着手	完了	2				
12	照明器具をHFへの更新	目標対策		着手	実施	実施	実施	完了	19	8	0.13%		
13	電球型蛍光灯へ更新	基本対策		着手	完了				3	3	0.05%		
14													
15													
合計									202	3.4%		計画削減量(t)	412
合計(うち目標対策分)									8	0.1%		目標削減量(t)	19



(その10)

13 地球温暖化の対策の推進体制等に関する事項

(1) 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針

文京区基本構想に基づき基本構想実施計画（平成17年から19年の3カ年）を作成。環境に関する方針として「安全で心地よい地域環境を作る」ことを示している。

自然と共生し、持続可能な年機能を整備していく生活環境をすべての人にとって潤いのある心地よいものにするためには、できるだけ地球環境に負荷をかけないような都市の暮らしを追求していく。

- ・地域における環境活動を支援する。
- ・緑や生物が生息、循環できる場を守り育てる。
- ・物資の再利用やごみの抑制など、できるかぎりの環境負荷を抑制した社会を実現する。
- ・環境負荷の少ないごみ処理方法を積極的に導入するなどにより、その開発を支援する。
- ・清掃関連施設を整備するなど、資源循環型社会への対応を図る。
- ・自然エネルギーなどの新技術の導入を図る。

以上の基本政策に基づき、地球温暖化対策の推進として、区事務事業について、温室効果ガスの排出抑制のためのさまざまな取り組みや総排出の目標を定め、実施計画の点検、公表を行う。

(2) 地球温暖化の対策の推進体制

